シラバス情報

接索方法 接索			<u> </u>		
科 目 名	授業方法	講義・実験・実習			
必修・選択	系 列		自動車整備		
対象学科	科目名		シャシ整備		
年次学期・曜日・時限 1年後期 ・ 火曜日 ・ 3・4時限あるいは5・6時限 時限数 24時限(中間及び期末試験を除く) 担当数員名 清末 裕貴(副:池上 健史) (有)・ 無 国土交通省に認証された事業場における保守・点検・分解・組立など自動車整備士としての経験を活かし、整備を行う上で必要となるシャシを構成する各装置についての講義を実施する。 ジャシを構成する各装置・部品等の保守・点検・整備について講義する。	必修・選択	(I	必修科目 ・ 選択科目		
特別 数	対象学科	一級自動	動車整備科・二級自動車整備科		
担当教員名	年次学期・曜日・時限	1年後期 · 火『	曜日 ・ 3・4時限あるいは5	· 6 時限	
大学校議報 国土交通省に認証された事業場における保守・点検・分解・組立など自動車整備士としての経験を活かし、整備を行う上で必要となるシャシを構成する各装置についての講義を実施する。 授業の目的 シャシを構成する各装置・部品等の保守・点検・整備について講義する。 授業の目的 シャシを構成する各装置・部品等の保守・点検・整備について講義する。 授業の目的 ジャンを構成する各装置・部品等の保守・点検・整備について講義する。 投業回数 テーマ 内容・方法等 使用テキスト 変細 大子スト 受難 計画	時 限 数	2 4 時[限(中間及び期末試験を除く)		
実務経験 国土交通省に認証された事業場における保守・点検・分解・組立など自動車整備士としての経験を活かし、整備を行う上で必要となるシャシを構成する各装置についての講義を実施する。	担当教員名	清末 裕貴(副:池上 健史)			
としての経験を活かし、整備を行う上で必要となるシャシを構成する各装置についての講義を実施する。 授業の目的 シャシを構成する各装置・部品等の保守・点検・整備について講義する。					
としての経験を活かし、整備を行う上で必要となるシャシを構成する各装置についての講義を実施する。 授業の目的 シャシを構成する各装置・部品等の保守・点検・整備について講義する。	ch 76.47 FA	$\overline{}$			
授業の目的 シャシを構成する各装置・部品等の保守・点検・整備について講義する。 テキスト 三級自動車シャシ (日本自動車整備振興会連合会 発行) 授業計画 大ライ大法等 使用テキスト報用 機業回数 テーマ 内容・方法等 P.17~22 P.49~52 P.49~52 P.49~52 P.32~33 方法や保守についての要点と注意点 P.28 P.32~33 方法や保守についての要点と注意点 P.32~33 P.52~53 P.32~33 P.52~53 P.32~53 P.52~56 P.45~48 P.45	実務経験				
授業 計画	授業の目的	シャシを構成する各装置・部品	海の保守・点検・整備について講義する。		
授業 計画					
授業回数 テーマ 内容・方法等 使用テキスト 範囲 第1回 クラッチ 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別ますなどの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別は対した、ドライブシャフト ショイント、ドライブシャフト ファイナルギヤとディファレ シシャル 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別などの症状や原因について、整備と調整 別は、第8回 別などの症状や原因について、整備と調整 別は、第104~105 別は、第104~105 別は、第104~105 別は、第104~105 別は、第104~105	テキスト	スト 三級自動車シャシ (日本自動車整備振興会連合会 発行)			
授業回数 テーマ 内容・方法等 使用テキスト 範囲 第1回 クラッチ 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別ますなどの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別は対した、ドライブシャフト ショイント、ドライブシャフト ファイナルギヤとディファレ シシャル 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 別などの症状や原因について、整備と調整 別は、第8回 別などの症状や原因について、整備と調整 別は、第104~105 別は、第104~105 別は、第104~105 別は、第104~105 別は、第104~105	按 ★ ⇒ 1 型				
## 第1回 クラッチ 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.17~22 方法や保守についての要点と注意点 P.49~52			T	使用テキスト	
第1回 クフッチ 方法や保守についての要点と注意点 P.49-52 第2回 トランスミッション 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 P.28 P.32-33 P.52-53 第3回 プロペラシャフト、ユニバーサル ジョイント、ドライブシャフト 方法や保守についての要点と注意点 P.42-44 P.54-66 第4回 ファイナルギヤとディファレ フッシャル 方法や保守についての要点と注意点 P.45-48 P.56-59 第5回 フロント側のアクスル及びサスペンション 方法や保守についての要点と注意点 P.61-62 P.77-79 第6回 アクスル及びサスペンション主にリ アクスル及びサスペンション主にリ ア側とショックアブソーバなど 方法や保守についての要点と注意点 P.75P-62 P.79-82 中間試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 第7回 ステアリング装置の操作機構 とギヤ機構 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.57~103 第8回 パワーステアリング機構 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.32~93 P.104~105 第9回 ホイール及びタイヤ 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~211	授業回数	テーマ	内容・方法等		
### 第2回	第1同	クラッチ	異常などの症状や原因について、整備と調整	P.17~22	
# 2 回 トランスミッション	ж <u>г</u> д	, , , , ,	方法や保守についての要点と注意点		
カ法や保守についての要点と注意点 P.52~53	第 2 回	トランスミッション			
第3回 ジョイント、ドライブシャフト 方法や保守についての要点と注意点 P.54~56 第4回 ファイナルギヤとディファレンシャル 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.45~48 P.56~59 第5回 フロント側のアクスル及びサスペンションを開発である症状や原因について、整備と調整 P.61~62 ア.61~62 P.77~79 第6回 アクスル及びサスペンション主にリア側とショックアブソーバなど 方法や保守についての要点と注意点 P.79~82 P.75P.62 P.79~82 中間試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 P.97~103 P.97~103 第8回 パワーステアリング機構 アーステアリング機構 方法や保守についての要点と注意点 P.92~93 方法や保守についての要点と注意点 P.104~105 P.118~121 第9回 ホイール及びタイヤ 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121					
### 第4回 ファイナルギヤとディファレ ファイナルギヤとディファレ ファイナルギヤとディファレ ファイナルギヤとディファレ ファイナルギヤとディファレ フェックアクスル及びサ スペンション フロント側のアクスル及びサ スペンション フェックアブソーバなど フェックアブソーバなど 第6回 アクスル及びサスペンション主にリ ア側とショックアブソーバなど カ法や保守についての要点と注意点 P.75P.62 アル及びサスペンション主にリ ア側とショックアブソーバなど 方法や保守についての要点と注意点 P.75P.62 アカニン アルスル及びサスペンション主にリ ア側とショックアブソーバなど 方法や保守についての要点と注意点 P.79~82 中間試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 第8回 ステアリング機構 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.97~103 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.92~93 方法や保守についての要点と注意点 P.92~93 方法や保守についての要点と注意点 P.104~105 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121	第3回	· ·			
第4回 カ法や保守についての要点と注意点 P.56~59 第5回 フロント側のアクスル及びサスペンション スペンション 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 P.61~62 P.77~79 第6回 アクスル及びサスペンション主にリア側とショックアブソーバなど 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 P.75P.62 P.79~82 中間試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 第7回 ステアリング装置の操作機構とギヤ機構とギヤ機構とギヤ機構とギヤ機構とボヤ機構とボヤ保守についての要点と注意点 P.97~103 第8回 パワーステアリング機構 方法や保守についての要点と注意点 P.92~93 P.104~105 第9回 ホイール及びタイヤ 異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点 P.118~121					
第5回 フロント側のアクスル及びサ スペンション 方法や保守についての要点と注意点 P.56~59 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.61~62 アクスル及びサスペンション主にリア側とショックアブソーバなど 対法や保守についての要点と注意点 P.77~79 方法や保守についての要点と注意点 P.75P.62 ア・クスル及びサスペンション主にリア側とショックアブソーバなど 方法や保守についての要点と注意点 P.79~82 中間試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 P.86 方法や保守についての要点と注意点 P.97~103 第8回 パワーステアリング機構 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.97~103 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.92~93 方法や保守についての要点と注意点 P.104~105 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.104~105 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121	第 4 回				
第5回スペンション方法や保守についての要点と注意点P.77~79第6回アクスル及びサスペンション主にリア側とショックアブソーバなど異常などの症状や原因について、整備と調整 P.75P.62 P.79~82中間試験第6回までの授業内容に関する筆記試験第7回ステアリング装置の操作機構とギヤ機構とギヤ機構異常などの症状や原因について、整備と調整 P.86 P.97~103第8回パワーステアリング機構異常などの症状や原因について、整備と調整 P.92~93 方法や保守についての要点と注意点P.92~93 P.104~105第9回ホイール及びタイヤ異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121					
第6回 アクスル及びサスペンション主にリ 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.75P.62 ア側とショックアブソーバなど 方法や保守についての要点と注意点 P.79~82 中間試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 P.86 とギヤ機構 大法や保守についての要点と注意点 P.97~103 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.97~103 ステアリング機構 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.92~93 方法や保守についての要点と注意点 P.104~105 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121	第 5 回				
第6回ア側とショックアブソーバなど方法や保守についての要点と注意点P.79~82中間試験第6回までの授業内容に関する筆記試験第7回ステアリング装置の操作機構とギヤ機構とギヤ機構とギヤ機構異常などの症状や原因について、整備と調整方法や保守についての要点と注意点P.97~103第8回パワーステアリング機構異常などの症状や原因について、整備と調整方法や保守についての要点と注意点P.92~93第9回ホイール及びタイヤ異常などの症状や原因について、整備と調整方法や保守についての要点と注意点P.118~121					
中間試験 第6回までの授業内容に関する筆記試験 第7回 ステアリング装置の操作機構 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.97~103 第8回 パワーステアリング機構 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.92~93 方法や保守についての要点と注意点 P.104~105 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121	第 6 回				
第7回ステアリング装置の操作機構 とギヤ機構 とギヤ機構 とギヤ機構 とギヤ機構異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点P.97~103第8回パワーステアリング機構 方法や保守についての要点と注意点 ア.104~105第9回ホイール及びタイヤ異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121		ア側とショックアブソーバなど	万法や保守についての要点と注意点 	P./9~82	
第7回とギヤ機構方法や保守についての要点と注意点P.97~103第8回パワーステアリング機構異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点P.92~93第9回ホイール及びタイヤ異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121		中間試験	第6回までの授業内容に関する筆記試験		
とギヤ機構方法や保守についての要点と注意点P.97~103第8回パワーステアリング機構異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点P.104~105第9回ホイール及びタイヤ異常などの症状や原因について、整備と調整 と記されることについて、整備と認されることについて、整備と記されることについて、整備と認定 と記されることについて、整備と記されることについて、整備と記されることについて、整備と記されることについて、整備と記されることについて、整備と記されることについて、整備と記されることについて、認定について、整備と記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについての記されることについてのについてのについてのについてのについてのについてのについてのについての	第7回	ステアリング装置の操作機構	異常などの症状や原因について、整備と調整	P86	
第 8 回 パワーステアリング機構 方法や保守についての要点と注意点 P.104~105 第 9 回 ホイール及びタイヤ 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121		とギヤ機構	方法や保守についての要点と注意点	P.97~103	
方法や保守についての要点と注意点 P.104~105 第 9 回 ホイール及びタイヤ 異常などの症状や原因について、整備と調整 P.118~121	第 8 回	パワーステアリング機構	異常などの症状や原因について、整備と調整	P.92~93	
第 9 回	おり凹		方法や保守についての要点と注意点	P.104~105	
方法や保守についての要点と注意点	第 9 同	 ホイール及びタイヤ		P.118~121	
	I		方法や保守についての要点と注意点		

第 10 回	ホイールアライメント	異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点	P.128~131
第 11 回	ブレーキ装置	異常などの症状や原因について、整備と調整 方法や保守についての要点と注意点	P.160~164
第 12 回	シャシ点検と整備のまとめ	各装置の点検・整備についてのまとめ 練習問題プリントを配布	P.221~234
	期末試験	第1回〜第12回までの授業内容に関する 筆記試験	
到達目標	点検整備の重要性を理解し、シャシの各部品装置の点検及び整備方法を習得する。		
成績評価方法	平常点(小テスト、レポートやノートの提出とその評価、出席及び授業態度)、中間試験並びに期末試験を合算して行う。		
定期試験受験資格	開講された全時限に出席し、レポート・ノートの提出が完了している者。 欠席した時限がある場合は、補講も完了している者。		
成績評価基準	成績評価は、期末試験の点数が40点以上を満足した上で、100点を満点とする整数について、次の割合で行う。 中間試験の点数 30% 期末試験の点数 40% 平常点 30% 上記の割合によって学期末の評点が60点以上である場合、以下によって 評価する。 60~69点=可、70~79点=良、80~89点=優、90点以上=秀 60点未満の場合、再試験を行い、試験点のみで60点以上のとき履修を認定し、 成績は60点=可とする。		
成績評価できない 場合の基準	全講義を終了時点の出席率が50%を満たしていない場合、 又は、成績評価が60点未満の場合。		